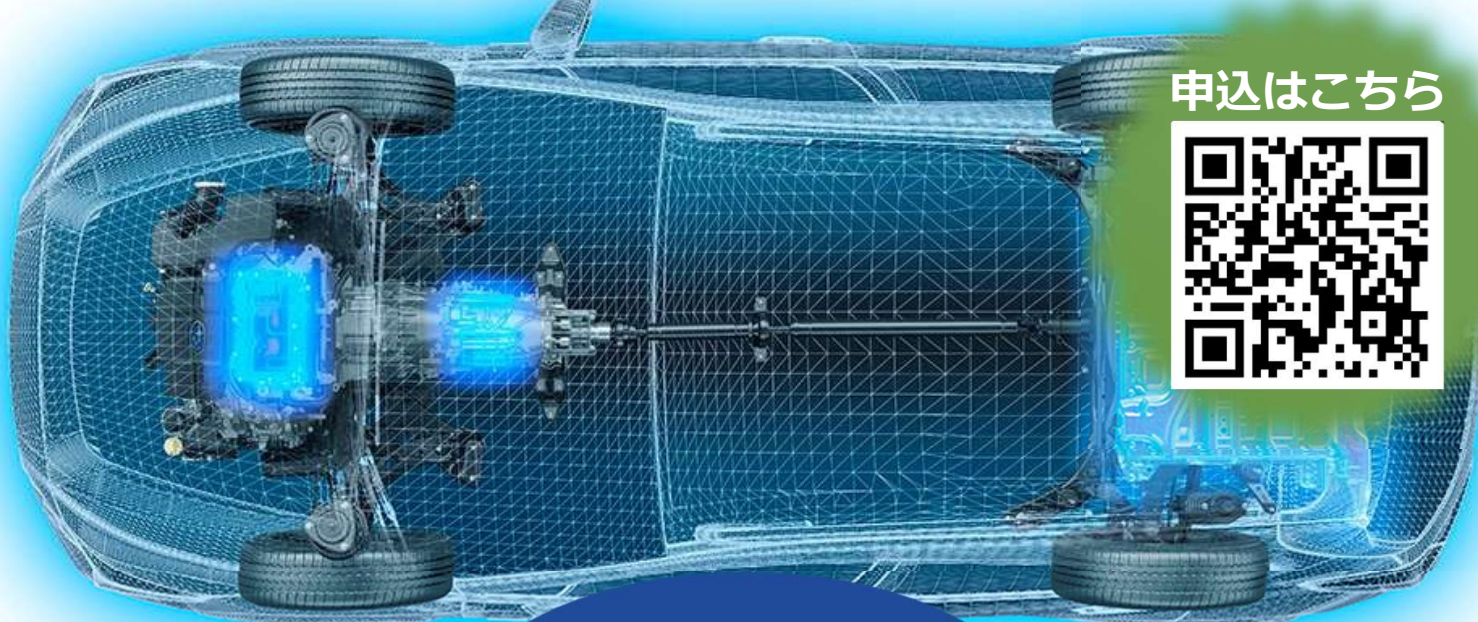




申込はこちら



群馬県×(株)SUBARU

ものづくりDX体験プログラム

～SUBARU流のものづくりDXを体験してみませんか～

- 日程** 2026年2月17日(火)PM 18日(水)
24日(火) 25日(水)
- 会場** (株)SUBARU モノづくり本部（生産技術統括部内）
群馬県太田市スバル町1-1
- 定員** 5名（1企業につき、定員1名）※申込者多数の場合、選考の上、決定します。
- 締切** 2026年1月9日(金)までに右上2次元コードからお申し込みください。

3日+半日
参加無料

群馬県と(株)SUBARUは、SUBARUの生産技術分野におけるDX活動を参考にしてもらうためのプログラムを実施します。DX推進に関心のある地域企業がデータ活用による業務効率化を学び、自社に持ち帰って活用してもらうことを目的としています。

対象者

DX推進に関心のある地域企業

求める
人物像

DX推進担当者、DXの進め方に困っている方、 工場現場の若手リーダー層 など

■お問い合わせ先

群馬県産業経済部
地域企業支援課（担当：出牛）

TEL 027-226-3352

MAIL gijutsu@pref.gunma.lg.jp

群馬県×(株)SUBARU ものづくりDX体験プログラム

体験メニュー詳細（予定）

日程	テーマ	目的・内容
▶ 2月17日（火） （13:00～16:00）	■活動キックオフ	▶ 当プログラムの目的や概要についての共通理解（参加企業、SUBARU、群馬県）
	■各方針説明	▶ SUBARUの新経営体制における方針や、モノづくり本部の方針について説明
	■生技DXの取組	▶ 生産技術部門において取り組んでいるDX活動の概要を紹介
▶ 2月18日（水） （9:00～16:00）	■紙からデータへ製造品質履歴管理(Resume)の取組	▶ 各部門の取組説明、活用事例紹介 ▶ 進める上での苦労話 ▶ 工場見学 ほか
▶ 2月24日（火） （9:00～16:00）	■AI活用について	▶ 各部門の取組説明、活用事例紹介 ▶ 実務担当者との意見交換 ▶ 工場見学 ほか
▶ 2月25日（水） （9:00～16:00）	■工程情報を一元管理して業務効率化(BOP)の取組	▶ 各部門の取組説明、活用事例紹介 ▶ 進める上での苦労話 ▶ 実務担当者との意見交換 ほか
	■ミニ報告会	▶ 本プログラムを通してのミニ報告会

※ 体験内容は変更されることがあります。予めご了承ください。

～参加企業の声～

システム導入の対価を示したり、社内で
**DXを進める方法が
大変参考になった。**

他4名の参加者との
交流を深めていく中、
**横の繋がりが
できてよかった。**

**DXが目的ではない。
現場ニーズを大事
に業務改善したい**
と思えた。

SUBARUの規模だから
可能な部分もあるが、
**目の付け所が
勉強になった。**